



医療機関の適正受診を心がけましょう



1. できるだけ診療時間内に受診しましょう

- ・休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。夜間や休日に急に具合が悪くなったとき、病院に連れて行くか迷ったら小児救急電話相談を利用しましょう。

2. 小児救急電話相談（＃８０００）を利用しましょう

- ・小児科の医師や看護師から、お子さんの症状に応じた適切な対処方法や受診先などのアドバイスが受けられます。
- ・15歳以上のお子さんの場合は、一般向け救急電話相談（＃７１１９）をご利用ください。

3. かかりつけ医を持ちましょう

- ・かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはかかりつけの医師に相談しましょう。

4. 重複受診はやめましょう

- ・同じ病気で複数の医療機関を受診することは、控えましょう。

5. 薬のもらいすぎに注意しましょう

- ・薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。

6. ジェネリック医薬品を利用しましょう

- ・後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品であり、費用が先発医薬品よりも安くすみます。